



## 練馬まつりがとしまえんとコラボレーション

# 練馬最大の「第37回練馬まつり」が開催！！

～としまえんに練馬のワクワクが大集合、2万人が大興奮～

と き 10月19日(日)午前10時～午後4時(小雨決行) ところ としまえん(向山3-25-1)

20日、区内最大級の催しである「第37回練馬まつり」が「としまえん」で開催された。この日、としまえんの入場料は無料、乗り物1日券も半額となり、まつりの魅力とアトラクションのスリルが一度に味わえるとあり、家族連れなど約2万1千人(13時現在)の人出でにぎわった。

会場内に3か所あるステージには、チアダンスやヒップホップダンスなど、区内で活躍する40以上の団体が日頃磨いた演技の腕前を存分に披露し、観客を楽しませた。また、福島県埴町、長野県上田市などの地方物産品や練馬区にちなんだ商品、区内地場産野菜などの販売をはじめ、おもちゃづくりや楽器演奏の体験コーナーなど約120の出店が園内に立ち並び、多くの来場者が商品を買求めた。豊島園駅構内には、今年12月末で運行を終了する「銀河鉄道999デザイン電車」が展示され、別れを惜しむファンが写真を撮影していた。

この日、家族連れで訪れた女性は「初めて参加した。予想以上の盛り上がりで活気で驚いた。見たり、食べたり、体験したりと色々楽しめるのが良かったです。」と感想を話していた。



【会場の様子】



【物産ブースの様子】

### 【練馬まつりは内容盛り沢山！フラダンス、ヒーロー、ふるさと自慢、など！！】

練馬まつりは、区民が企画に関わり、出展し、ステージで演技し、それらを区民が楽しむという「区民による区民のためのまつり」であり、約20年ぶりにとしまえんに会場を移して行われた。

会場となったとしまえんはこの日、まつりにあわせて入場料無料・のりもの1日券半額の取り扱いとなり、乗り物・まつりともに大変な賑わいを見せていた。3つのステージでは、40以上の区民団体がフラダンスやヒップホップ、和太鼓などさまざまなプログラムを披露し、観客からの声援を受けていた。そのほか「練馬区にちなんだ商品」を販売する「ねりコレ会」など、約120の出店が立ち並び、どのコーナーも終日にぎわいを見せていた。

練馬区公式アニメキャラクターねり丸も園内に登場。としまえんの公式キャラクターである「エルちゃん」「カルちゃん」と共に来場者とふれあい、まつりの盛り上げに一役買っていた。主催は、練馬まつり推進協議会(練馬まつり運営スタッフ委員会、練馬区観光協会、練馬区)。



【来場者で賑わう としまえん】

### 【練馬まつりとは】

「練馬まつり」は、1978(昭和53)年に「練馬区民祭」として初めて開催されて以来、毎年10月に開催し、練馬の秋の祭典として定着している。また、今回は「練馬まつり」にあわせて、「健康フェスティバル」と、「ねりまエコ・スタイルフェア」がとしまえんで、「練馬アニメカーニバル2014」が練馬駅北口周辺で開催された。